

2023年度 RESPECT研究助成の募集について

大阪公立大学 女性研究者支援室

「女性研究者 研究実践力強化支援プログラム (RESPECT)」として、チームリーダーとして共同研究に取り組む女性研究者を、下記により募集します。

1. 目的

本学の教授等の上位職における女性数増加を目的に、女性研究者に競争的インセンティブとして共同研究費を支援することにより、女性研究者が研究チームのリーダーとなる活動を促進する。

2. 応募対象

以下の条件を、すべて満たしていること。

- ① 大阪公立大学の准教授以下の女性教員（専任教員（准教授、講師、助教）、任期付を含む。）で、共同研究者*1名以上を含むチームの研究代表者であること。ただし任期付教員は、研究期間中に任期がある者に限る。

※共同研究者として、2022年度連携型共同研究の連携機関（大阪教育大学、和歌山大学、帝塚山大学）の研究者を、女性研究者支援室が紹介することも可能。

- ② 2022年度または2023年度に、女性研究者支援室が開催するスキルアップ・セミナーに、1回以上参加していること（セミナー後のアンケート提出をもって、参加したものとみなす）。
- ③ 新たに編成したチームで応募者自身がリーダーシップ*を發揮し、意欲的に取り組む創発的・挑戦的な研究課題があり、今後の長期的な発展・ステップアップへの意気込みがあること。

※本プログラムにおける「リーダーシップ」とは、チーム編成・研究手法・研究計画及び研究展望を、応募者が中心となり組み立て、遂行することを意味する。

- ④ 2020年度以降のRESPECTに、採択されていないこと。

3. 研究期間

採択後から2025年3月31日までとする。（2年以内）

ただし、ライブイベント等、必要に応じて1年間の延長を認めることがある。

4. 研究費

研究費は、1件200万円を限度とする。

※研究費の付与は、各年度事業予算の成立を前提とし、研究代表者のみに支給する。

※執行制限については、本学の校費支出ルールと同様。

5. 採択件数（予定）

5件程度。ただし、審査結果による。

6. 審査方法と結果報告

副学長（ダイバーシティ担当）、学術研究推進本部長、女性研究者支援室長および女性研究者支援室運営委員から構成する審査委員会にて、書類審査とプレゼンテーション審査（オンライン開催 10分／人の予定。）を行う。

※ただし、申請件数が多い場合、プレゼンテーション審査は、書類審査の上、10件程度とする。

<審査のポイント>

1. 研究チームの構成や研究代表者のリーダーシップの発揮の仕方
2. 研究の将来性（多様な発展が見込める課題か）
3. 異分野の研究者にも分かる研究の重要性（チーム編成含む）

審査結果は7月末日頃までに申請者に通知するとともに、OMUポータル上で発表する。

7. 採択後の実施事項

採択された申請者は、下記を必ず実施すること。

- (1) 各年度の終了後、速やかに「中間報告書」を女性研究者支援室に提出し、進捗状況を報告する。
- (2) 最終年度に開催する成果報告会において、研究成果（学会等での発表、論文発表、外部研究資金獲得、特許出願、企業等との共同研究契約、記者発表・取材など）について発表する。
- (3) 最終年度の終了後、速やかに「研究成果報告書」を女性研究者支援室に提出し、研究成果を報告する。

8. 研究テーマの重複について

既に学内外の研究費に採択されているものと同じ研究テーマでの申請を可とする。

ただし、審査で同評価の場合は、新規テーマを優先して採択する。

9. 公募説明会

5月19日（金）12:30－13:00 オンライン（zoom情報は、OMUポータルに記載）

10. 申請書類、提出期限及び提出先・問い合わせ先

- 次の書類を応募フォームに提出する。

「2023年度 RESPECT申請書」 1部

提出先 <https://forms.office.com/r/rpjXPKpQbG>

※OMUメールアドレスでログインしてください

- 提出期限 2023年5月31日（水）17:00 必着

- 問い合わせ先

女性研究者支援室 女性研究者支援センター（中百舌鳥） 担当：中山・三木・巽

中百舌鳥キャンパス C4棟（内線：5056） E-mail gr-knky-wsupport@omu.ac.jp